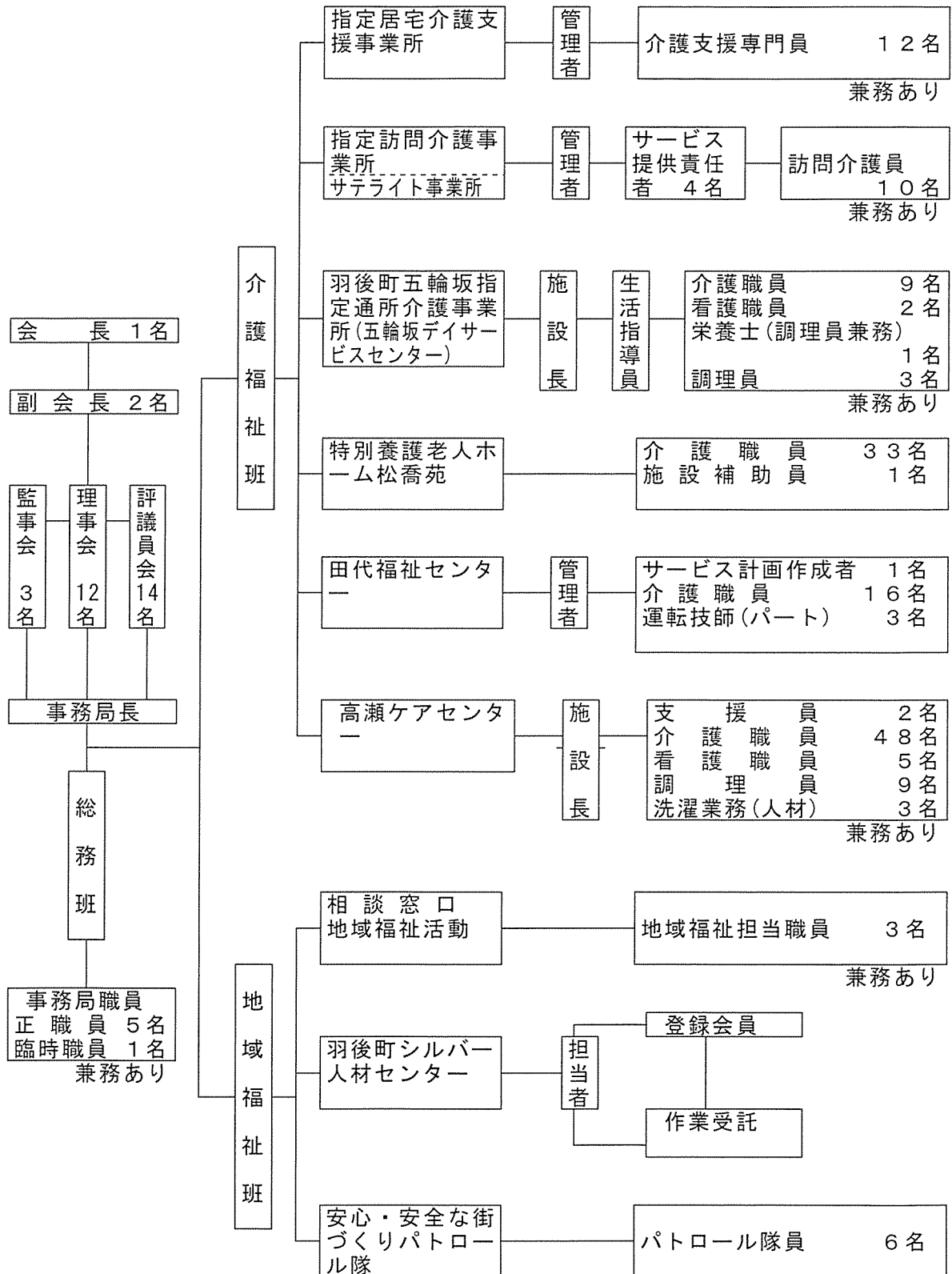


羽後町社会福祉協議会事業報告

羽後町社会福祉協議会実施フローチャート

(1) 運営組織図及び施設職員構成



令和2年3月31日現在

1 在宅及び地域福祉活動の推進事業

事業名(項目)	内 容	対 象	備 考
1. 福祉ネットワークづくりの推進	ふれあい安心電話設置者や要援護世帯の必要性・緊急性を考慮し、関係団体と連携しネットワークづくりに努めた。	要援護世帯	継続
2. 安心・安全な街づくりの促進	町の単独事業となる安心・安全な街づくりパトロール隊事業を実施し、町内の要援護世帯を訪問し、安否確認・相談支援を行うとともに地域の福祉ニーズの把握に努めた。	要援護世帯 地域住民 民生委員 社協支会	継続
3. ふれあい安心電話事業の継続と待機者への設置	既設されているふれあい安心電話(150台保有、内108台設置)の継続と有効な利用を行うため機器の使用方法の指導、協力員の確認などを業者の定期点検時と合わせて行った。	町 設置者 協力員	継続
4. 在宅要援護世帯への支援	買い物や薬取り、宅配弁当や訪問歯科診療など支援が必要な在宅要援護世帯に対する支援を町や関係機関へ提言した。	該当者	継続
5. 除排雪の支援	各支会や民生委員協議会等と一層連携を強め、要援護世帯に対する住民支え合いの除排雪を支援した。また、町の事業である福祉除雪のあり方を含め町と協議した。依頼者は147世帯。	一人暮らし世帯 老人夫婦世帯 身障者世帯等	通年
6. 憩い・ふれあいの場等設置促進	西馬音内・仙道地区の福祉サロンに加えて小地域単位の居場所づくりを推進した。社協把握分は24カ所。	町・支会	通年
7. 第4期地域福祉活動計画	第4期地域福祉活動計画を策定した。	本会・支会	継続
8. 出会い婚活事業	まちづくり愛と共同で結婚を望む男女の出会いの場を創り出す事業を支援した。	男・女 18人	9月28日 仙道「地藏院」
9. 長期不就労者対策事業	長期間定職についていない青年層や不登校の生徒、その家族の集まる場所づくり及び相談業務を行った。	該当者	毎月第3木曜日 コミセン

2 ボランティア活動の促進と福祉団体への支援

1. ボランティア団体 連絡協議会等への 支援	ボランティア活動を側面から積極的に支援し、 活動の推進に協力し、社協広報等で周知した。	ボランティア 団体と個人	継続
2. 福祉団体への支 援	団体の自主的な活動を基本とし、町身体障害者 福祉協会など関係団体と連携を図り、活動への 助成を行った。	福祉団体	継続
3. 体験学習等への 支援	大学生・専門学校生・高校生のボランティアや 体験学習時の受け入れ、小中学校の施設体験学 習及びボランティア活動を積極的に支援した。 また一般の方々の体験ボランティアも受け入れ を行った。	小学生 中学生 高校生 専門学校生 大学生 一般	継続
4. 災害ボランティ アセンターの設 置研修の実施	災害ボランティアセンターの設置が必要になっ た時のために、策定した運営マニュアルの活用 について、検討した。被災地への派遣、宮城県 大郷町1名、丸森町2名。	町社協	継続

3 生きがいと健康づくり事業

1. 一人暮らしの会 への支援	愛称「さくら草の会」。年数回の集いを催して交 流を深め、福祉講話会やアトラクションなども 盛り込んだ。また、生活上の問題も話し合い、 会員増にも努めて元気の出る会にした。 5月24日 としとらんど 26名 総会 10月25日 としとらんど 28名 いも煮会	会員	随時
2. 健康講話会の開 催 (福祉茶話会への協力)	あらゆる集いの機会をとらえて健康講話会を開 くよう努め、自殺予防にも結びつけた。 支会等で行っている福祉茶話会にも協力した。	一般住民	健康講話会 2月26日 87人
3. シルバー人材セ ンター事業	令和元年度の正会員数は男性83名、女性17名 となった。 今年度より請負の他に派遣の就業形態を取り入 れ、会員が活躍できる場を広げた。	公共団体 企 業 一般家庭 会 員	通年

4 福祉教育と広報活動

1. 福祉大会の開催 (ふれあい福祉まつりの同時開催)	第48回の開催。社協理事、事業推進委員会、シルバー人材センター会員、町内福祉施設、ボラ連、老人クラブ等で実行委員会を組織し、第一部式典、第二部アトラクションを羽後町文化交流施設「美里音」にて開催した。 また、異世代間のふれあい機会づくりにも努めた。 表彰状1個人3団体、善行表彰1団体 (11月8日開催、一般参加者数約500名)	福祉関係者、学校、生徒、一般 (父母も含む)	11月8日
2. 福祉に関する研修会の開催	台風被害への配慮や新型コロナウイルスの影響により実施しなかった。	本会役職員	
3. 福祉だよりの発行	「ふれあい」を年4回の発行予定。5,700部印刷、全戸配布。事業報告や福祉団体の動きなども掲載。ホームページの更新も必要に応じて行った。	町内全世帯 インターネット	ふれあいの発行 ・5月・8月 ・10月・1月 ホームページは通年
4. 社協の概要の発行	定款のほか事業等について、研修や新規採用内定者用に制作し配布した。		

5 福祉相談活動と各種資金貸付事業

1. 相談窓口の充実	相談しやすい窓口の改善に努めた。 生活福祉資金相談体制整備事業も継続した。 (心配ごと相談事業を含めた総合相談)	一般	随時
2. たすけあい資金の貸付け	低所得世帯の生活費つなぎ資金として無利子で貸付けした。(原則5万円以内で、10件貸付をした。)	要援護世帯	随時
3. 生活福祉資金受付事務事業	生活福祉資金相談体制を整備し、各種資金の貸付けの事務手続きを通して要援護世帯の自立促進を図った。 現在42件【総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金】	要援護世帯	随時
4. 福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業)	年度内利用者は2名。専門員と支援員が協力し、福祉サービスの利用や金銭管理などの支援を行った。	認知症高齢者・知的及び精神障がい者	随時

6 各種募金活動

1. 日赤社員募集 (社費)	目標額 700 円で、募金協力員、福祉協力員・行政連絡員に協力をお願いした。実績は 4,092 件 2,839,450 円。	全町	6 月～8 月
2. 青い羽根募金	目標額 100 円で、水難事故防止対策のための募金をお願いした。実績は 4,115 件 414,500 円。	全町	6 月～8 月
3. 赤い羽根共同募金	目標額 700 円で、赤い羽根募金運動を進めた。学校・施設・募金箱を含めて実績は 4,082 件 2,767,287 円。	全町	10 月～11 月
4. 歳末たすけあい募金	目標額 300 円で、町内の施設や要援護世帯へ送る協力金をお願いした。実績は 4,170 件 1,242,412 円。	全町	1 2 月

7 組織体制の強化と財政基盤の確立

1. 支会との連携強化	地域における支え合い及びネットワークづくりを目的に支会と一層の連携強化に努めた。	支会・地域住民 パトロール隊	随時
2. 会員の拡大	社協活動の一層の周知を行いながら、一般会員・特別会員・法人会員等の加入推進に努力した。 一般会員 4,367 世帯、法人会員 15 事業所、特別会員 23 人。	一般・企業等・ 社協役職員	7 月
3. 未回収資金の回収努力	たすけあい資金貸付金の未返済者に、民生委員の方々の協力を得ながら回収に努力した。	該当者	随時
4. 社協事務所の建設要請等	事務所建設委員会と連携し、五輪坂ケアセンターの改修を行った。	町 長	
5. 冗費の節約と合理的な業務の遂行	日常の業務において、省エネ、冗費の節約に努め、創意工夫のもとに合理的・効率的な業務遂行に努めた。	業務全般	通年

8 介護関係事業

1. 訪問介護事業	介護保険法によるホームヘルパーの介護、生活支援すると共に、派遣希望者から意見を聞き、自立と尊厳が守れるよう努めた。	介護認定者の派遣希望者	通年
2. 予防訪問介護事業	地域支援事業の実施に向けたサービスのあり方について協議した。要支援者の受け入れを行った。	介護認定者の派遣希望者	通年
3. 居宅介護支援事業	介護保険法による介護支援専門員（ケアマネジャー）による訪問調査の受託やケアプランの作成を行った。	介護認定申請者及びケアプラン作成依頼者	通年
4. 身体障害者・知的障害者（児）・精神障害者居宅介護支援事業	障害者総合支援法によるホームヘルパー派遣による介護を行った。	障害区分認定者	通年
5. 通所介護事業	五輪坂デイサービスセンター利用者に対する介護を行った。	介護認定者の希望者	通年
6. 予防通所介護事業	地域支援事業の実施に向けたサービスのあり方について、町と協議した。	介護認定者の希望者	通年
7. 特別養護老人ホーム松喬苑介護等業務事業	介護職員が松喬苑で介護に従事した。	松喬苑入所者	通年
8. 羽後町田代福祉センター介護等業務事業	介護職員等が田代福祉センターで介護等に従事した。	介護認定者の利用登録者	通年
9. 高瀬ケアセンター業務事業	介護職員等が高瀬ケアセンターで介護等に従事した。	高瀬ケアセンター入所者等	通年
10. 介護福祉士の養成と介護・看護従事者の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受験資格取得に向けた情報提供を行った。 ・ 介護福祉士受験者2名が合格。 	該当者	通年
11. 新規職員の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護従事者が不足しているため、ハローワークや紹介により採用を進めた。（新卒1名） ・ 介護職員処遇改善一時金を支給した。 	介護職員	通年

（全体で44項目）

令和元年度 会議の開催状況について
(報告)

【理事会】

月日(曜)	主な審議(協議)案件		理事 出席 者数	監事 列席 者数
5月28日 (火) (第1回)	議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号 監査報告 議案第6号 協議 1) 協議 2) 協議 3) 協議 4)	平成30年度業務執行状況の報告について 平成30年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会事業報告書(附属明細書含む)の認定について 平成30年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会貸借対照表(附属明細書含む)、内訳表の認定について 平成30年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分収支計算書、公益事業拠点区分収支計算書、収益事業拠点区分収支計算書(資金収支計算書及び事業活動計算書附属明細書含む)の認定について 平成30年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会財産目録の認定について 令和元年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分収支補正予算・収益事業拠点区分収支補正予算について 事務所の件について(進捗状況) 改選に伴い役員(理事・監事)の推薦(支会・民協・本会)について 第48回羽後町社会福祉大会の開催日について 評議員会の開催日について	11名	3名
6月19日 (水) (第2回)	議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号 議案第6号	会長(1名)の選任について 副会長(2名)の選任について 業務執行理事の選任について 代表監事(1名)の選任について 委員会構成と正副委員長の選任(互選)について 役員会の席次について	12名	3名
9月30日 (月) (第3回)	報告第1号 議案第1号 議案第2号	令和元年度4~6月分の監査報告について 法人化30周年記念並びに第48回羽後町社会福祉大会・「ふれ愛ふくしまつり」の開催について (福祉大会における社会福祉協議会長表彰被表彰者の選考・大会宣言(案)について) 令和元年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分収支補正予算・公益	12名	2名

	議案第 3 号 事業拠点区分収支補正予算について 羽後町シルバー人材センター事業運営要綱の一部改正について 議案第 4 号 令和 2 年度新規採用について 議案第 5 号 社会福祉法人羽後町社会福祉協議会就業規則等の一部改正について 1. 正職員 2. 介護職員 3. 嘱託職員 4. 臨時職員 5. パート職員		
12月18日 (水) (第4回)	報告第 1 号 令和元年度 7～9 月分の監査報告について 報告第 2 号 令和元年度第 4 8 回羽後町社会福祉大会の報告について 報告第 3 号 上半期業務執行状況の報告について (会長の専決事項含む) 議案第 1 号 内部登用試験の実施について	1 2	3
1 月 23 日 (木) (第 5 回)	報告第 1 号 一般事務職員採用試験の結果について 議案第 1 号 社会福祉法人羽後町社会福祉協議会一般職及び労務職の給与改定について 議案第 2 号 令和元年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分収支補正予算について その他 1) 高瀬ケアセンターについて	1 1	3
3 月 13 日 (金) (第 6 回)	報告第 1 号 令和元年度 1 0 月～1 2 月分の監査報告について 議案第 1 号 令和元年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分収支補正予算について 議案第 2 号 令和 2 年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会事業計画 (案) について 議案第 3 号 令和 2 年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分収支予算・公益事業拠点区分収支予算・収益事業拠点区分収支予算について 議案第 4 号 社会福祉法人羽後町社会福祉協議会介護職員の給与改定について 協議 1) 評議員会の開催について	1 2	2

【監事会】

月日(曜)	主な審議(協議) 案件	監事出席者数
5月15日(水) ～16日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度決算監査について 支会交付金監査について 	名 3
8月2日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度4月～6月分監査について 	3

12月3日(火)	・令和元年度7月～9月分監査について	3
2月20日(木)	・令和元年度10月～12月分監査について	3

【評議員会】

月日(曜)	主な審議(協議)案件	評議員出席者数	理事出席者数	監事列席者数
6月19日 (水) (第1回)	報告第1号 平成30年度業務執行状況の報告について 議案第1号 平成30年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会事業報告書(附属明細書含む)の承認について 議案第2号 平成30年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会貸借対照表(附属明細書含む)、内訳表の承認について 議案第3号 平成30年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分収支計算書、公益事業拠点区分収支計算書、収益事業拠点区分収支計算書(資金収支計算書及び事業活動計算書附属明細書含む)の承認について 議案第4号 平成30年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会財産目録の承認について 監査報告 議案第5号 令和元年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分収支補正予算・収益事業拠点区分収支補正予算について 議案第6号 理事・監事の選任について	名 12	名 11	名 3
3月27日 (金) (第2回)	報告第1号 羽後町シルバー人材センター事業運営要綱の一部改正について 報告第2号 社会福祉法人羽後町社会福祉協議会就業規則等の一部改正について 1. 正職員 2. 介護職員 3. 嘱託職員 4. 臨時職員 5. パート職員 報告第3号 社会福祉法人羽後町社会福祉協議会一般職及び労務職、介護職員の給与改定について 報告第4号 令和元年度第48回羽後町社会福祉大会の報告について 議案第1号 令和元年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分収支補正予	12	3	0

	算・公益事業拠点区分収支補正予算・収益事業拠点区分収支補正予算について			
議案第2号	令和2年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会事業計画（案）について			
議案第3号	令和2年度社会福祉法人羽後町社会福祉協議会社会福祉事業拠点区分収支予算・公益事業拠点区分収支予算・収益事業拠点区分収支予算について			

【委員会】※会長・業務執行理事を除く、10人が2委員会へ所属

総務財務委員会	・福祉大会について（実行委員会と合同）
事業推進委員会	・福祉大会の準備等
調査広報委員会	・福祉だより「ふれあい」を4回発行した。 （5/15・8/15・10/1・1/1） ・編集後記を持ち回りをお願いした。

【三役会議】

・三役会議 ※三役会議他会議前後に開催の場合あり （建設委員会と合同会議含む）	随時
---	----

【建設委員会】

・建設委員会	7 / 11
--------	--------

【本会役員と支会三役会議】

・本会活動状況と支会活動の状況についての情報交換	7 / 11
--------------------------	--------

【試験委員会】

試験委員会	4 / 12、9 / 30、12 / 6、 12 / 20
-------	----------------------------------

【福祉大会実行委員会】

・福祉大会実行委員会	7 / 30、10 / 7
------------	---------------

役職員の施設内外会議・研修実施状況

開催月日	会議・研修名	参加者	場所	主催者
4月10日	日赤地区分区事務担当者・奉仕団委員長合同会議	役員 事務職員	秋田市	日本赤十字社秋田県支部
4月19日	日常生活自立支援事業締結審査会専門員連絡会議	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
4月26日 ～ 27日	秋田県老人福祉施設協議会総会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
5月16日	市町村社会福祉協議会連絡協議会総会	会長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
5月16日	シルバー派遣担当者会議	事務職員	秋田市	秋田県シルバー人材センター連合会
6月16日	シルバー派遣担当者会議	事務職員	秋田市	秋田県シルバー人材センター連合会
6月5日 ～ 6日	災害ボランティアコーディネーター研修	介護支援専門員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
6月14日	シルバー人材センター事務局長会議	事務局長	秋田市	秋田県シルバー人材センター連合会
6月17日	市町村共同募金委員会担当職員会議	事務職員	秋田市	秋田県共同募金会
7月4日 ～ 5日	災害ボランティアコーディネーター研修	介護支援専門員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
7月9日	社協登記業務（会長） 介護支援専門員研修Ⅰ指導	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
7月16日	介護支援専門員専門研修Ⅰ演習指導	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
7月24日	介護支援専門員専門研修Ⅱ演習指導	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
7月31日	秋田県老人福祉施設協議会在宅委員会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
8月6日	秋田県介護支援専門員協会相談部会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
8月11日	発達障害普及啓発研修	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
8月20日 ～ 21日	県内市町村社協会長・事務局長合同会議	会長 事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
8月22日	共同募金運動推進会議	事務職員	秋田市	秋田県共同募金会
8月22日	介護支援専門員（実務なし）演習指導	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
9月10日 ～ 11日	いきがい・助け合いサミット in 大阪	事務職員	大阪市	公益財団法人 さわやか福祉財団
9月18日	シルバー人材センター経理担当者会議	事務職員	秋田市	秋田県シルバー人材センター連合会
9月21日 ～ 26日	社会福祉主事資格認定スクーリング	事務職員	神奈川県	全国社会福祉協議会

開催月日	会議・研修名	参加者	場所	主催者
10月7日	日常生活自立支援事業県南地区研修会	事務職員	横手市	秋田県社会福祉協議会
10月9日	シルバー人材センター事務局長会議	事務局長	秋田市	秋田県シルバー人材センター連合会
10月18日	日常生活自立支援事業締結審査会専門員連絡会議	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
10月24日～25日	主任介護支援専門員研修演習指導	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
10月24日～29日	台風19号による被災地災害ボランティアセンター派遣	事務職員	宮城県大郷町	秋田県社会福祉協議会
10月30日	秋田県社会福祉大会	役員 事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
10月30日～11月1日	主任介護支援専門員研修	介護支援専門員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
11月12日～15日	主任介護支援専門員研修	介護支援専門員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
11月19日～22日	主任介護支援専門員研修	介護支援専門員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
11月21日～22日	サービス提供責任者初任者研修	訪問介護員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
11月21日～22日	全国社会福祉大会表彰（全社協）	事務局長	東京都	全国社会福祉協議会
11月23日～26日	台風19号による被災地災害ボランティアセンター派遣	事務職員	宮城県丸森町	秋田県社会福祉協議会
11月24日～25日	首都圏羽後町会・ふるさと祭り	会長 事務局長	東京都	首都圏羽後町会
11月26日～28日	台風19号による被災地災害ボランティアセンター派遣	事務職員	宮城県丸森町	秋田県社会福祉協議会
11月27日	成年後見利用促進研修会	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
12月12日	シルバー人材センター職員研修	事務職員	秋田市	秋田県シルバー人材センター連合会
12月13日	成年後見制度利用促進実務研修会	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
12月25日	成年後見制度利用促進実務研修会	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
1月17日	日常生活自立支援事業締結審査会専門員連絡会議	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
1月17日	シルバー人材センター派遣業務担当者会議	事務職員	秋田市	秋田県シルバー人材センター連合会
1月25日	適正就業推進に係る担当者会議	事務職員	秋田市	秋田県シルバー人材センター連合会
1月31日	市町村共同募金委員会担当職員会議	事務職員	秋田市	秋田県共同募金会

開催月日	会議・研修名	参加者	場所	主催者
1月31日 ～ 2月1日	秋田県老人福祉施設協議会理事会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
2月12日	生活困窮者自立支援制度に係る社協連絡会	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
2月14日	ふれあい安心電話社協連絡会議	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
2月17日	秋田県市町村社協会長会議	会長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
2月21日	生活困窮者自立支援制度に係る社協連絡会	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
2月25日	シルバー人材センター適正就業推進に係る担当者会議	事務局長	秋田市	秋田県シルバー人材センター連合会
2月27日	市町村社協事務局長等会議	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会
3月10日	運営適正化委員会	事務職員	秋田市	秋田県社会福祉協議会
3月31日	県福利協会評議員会	事務局長	秋田市	秋田県社会福祉協議会

介護保険等事業関係

(1) デイサービスセンター（通所介護）事業の実績

1. 実施状況及び利用実績表

介護予防プラン・介護サービス計画に従い、身体が虚弱または寝たきりや認知症等のために日常生活を営むのに支障がある在宅の要支援、要介護認定された要介護者に対し通所により各種のサービスを提供した。

利用者の生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図りながら、その家族の身体的・精神的な負担の軽減に努め、充実した環境のもとで熱意と能力の有する職員による適切なサービスを行った。実利用者は昨年度より利用者数で17名減少、延利用者数は42人増加、介護報酬の単位数は減少し7,281,329円減少した。

実施月	実利用者人数 (人)		延利用者数 (人)		介護報酬額 (円)	利用者利用料負担額 (円) (減免制度含む)	合計 (円)
	予防	介護	予防	介護			
3月	18	99	78	534	4,789,101	808,170	5,597,271
4月	21	99	83	538	4,983,979	833,406	5,817,385
5月	24	100	98	523	4,878,312	825,263	5,703,575
6月	23	100	93	527	4,946,960	821,517	5,768,477
7月	23	98	98	547	5,068,266	851,906	5,920,172
8月	22	97	72	439	4,090,010	669,670	4,759,680
9月	24	89	90	480	4,604,209	767,383	5,371,592
10月	23	92	94	498	5,441,740	800,946	6,242,686
11月	19	93	78	483	4,523,533	765,857	5,289,390
12月	20	88	68	404	3,933,708	658,900	4,592,608
1月	18	85	67	415	3,932,383	669,070	4,601,453
2月	18	85	70	448	4,210,055	716,135	4,926,190
合計	253	1,125	989	5,836	55,402,256	9,188,223	64,590,479
	1,378		6,825				

※介護保険の介護報酬が2か月遅れのため、平成31年3月～令和2年2月までが元年度分となります。

2. 通所自立生活支援事業実施状況及び自立者・身障者利用実績表
(障害者総合支援法基準該当生活介護)

障害者総合支援法基準該当生活介護に基づき、五輪坂デイサービスセンターが基準該当生活介護事業所として指定を受け、障害福祉サービスを提供した。

要支援認定・要介護認定者と同様に利用者の ADL（日常生活動作）、IADL（生活上の準備など）の必要に応じたサービスを実施した。

実施月	延利用者数(人)		身障者受託料(円)
	自立者	身障者	
3月	—	2	—
4月	—	4	—
5月	—	5	—
6月	—	3	—
7月	—	4	—
8月	—	4	—
9月	—	4	—
10月	—	4	—
11月	—	3	—
12月	—	3	—
1月	—	3	—
2月	—	4	—
合計	—	43	—

※ 身障者受託料については、通所介護事業の中で実施されているため収入はなし。

(2) ボランティア・研修・体験学習受け入れ状況

受入年月日	ボランティア・研修名	人数 (人)	備 考
6/7～8	湯沢翔北高等学校専攻科介護福祉科 介護実習	1	柴田 奈菜
6/22	羽後高等学校 介護等の体験	1	佐藤 夏姫
8/5～7	羽後中学校 介護等の体験	4	佐々木 瑠斗 後藤 愛依 藤原 希衣 高橋 龍生
合 計 3 団 体		6	

(3) 職場内会議・研修実施状況

実 施 日	会議・研修テーマ	参 加 者
随 時	利用者の利用状態や体制の再確認報告について	全職員
8月2日	職場研修 「施設における権利擁護について」	全職員
12月27日	災害対策についてマニュアルをもとに避難訓練を実施（自主訓練）	五輪坂ケアセンター内 利用者・当日出勤の職員
3月	事業所別職員会議	各事業所関係職員

(4) 主な行事・及び慰問

- 行事として年3回「お弁当デイ」を企画し、いつもと違う食事を楽しく頂いた。
(元年度は5/31、7/13、10/17に行った。)
- 行事として、七夕、クリスマス会を実施した。
- 毎月季節にちなんだ大判の貼り絵ポスターや装飾を制作して飾った。
- その他レクレーションとして、創作活動(折り紙や手芸)、歌のビデオ鑑賞、健康体操(体の体操と口の体操)を毎日行った。

慰問月日	慰問者名・内容
9月15日(日) ～16日(月)	劇団まどか 代表 斉藤昭子 様 他4名 舞踊 14:00～15:00
11月27日(水)	若竹元気クラブ 代表 上法篤子 様 8名 ダンス
12月14日(土)	新成ボランティアグループ ローズマリー 代表 佐藤節子 様 3名 フラダンス

(5) 家族介護者教室の実績

家族介護者教室

家族リフレッシュ教室を開催し、講演・実演・ソフト食実食を実施した。

また、家族・介護者の親睦と交流の場として、相互に悩みなどを語り合い、相談に応じるなど問題の解消を図った。

実施日	重点内容	参加人数 (人)	開催 時間	開催 場所
11月6日(水)	①歯科医師による講演「食欲 (食べる意欲)について」 ②調理師による講演・実演「ソ フト食について」 ③ソフト食実食 ④専門職と家族介護者との懇 談会 参加者 講師2名 家族介護者11名 高瀬ケア職員1名 包括職員3名 社協職員3名	20	11:30 ～ 14:30	高瀬ケアセ ンター